令和5年度 事業計画

新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日から「5類感染症」に移行されたことで、観光地が賑わいを取り戻しつつある中、行政、関係機関及び各種団体が一体となって名張市の観光振興を図ることができるよう、一般社団法人名張市観光協会(以下「観光協会」という。)が果たすべき役割を明確化し、積極的に事業を展開する。

I 公益事業に関わる事業

- 1 観光まち歩き事業
 - (1) ボランティアガイドと歩こう(全6回)

名張市広報及び観光協会公式ホームページにより公募する。 (定員各60名)

開催予定日	テーマ等
4月 3日 (月)	「信長も来た城跡・堤防の桜並木」 (約7Km)
5月 8日 (月)	「名張の入口初瀬街道 (錦生~赤目)」 (約8 Km)
6月12日(月)	「夏見廃寺と古代のロマンを訪ねて」 (約4Km)
9月25日 (月)	「晩秋の初瀬街道(赤目~名張)」(約5 Km)
10月23日(月)	「川西梅が丘地区の文化と歴史を巡る」(約5Km)
11月20日(月)	「国津の社寺と紅葉を巡る」(約7Km)

(2) 『ボランティアガイド「おきつも」』の支援 観光ボランティアガイドで組織された団体『ボランティアガイド「おきつ も」』を支援する。

○定例会

月1回開催の定例会に出席し、ボランティアガイドと観光協会の情報共有に努め、観光資源の発掘及び観光客誘致を図る。

○ボランティアガイド研修会

他市町村の観光ボランティアガイドのノウハウを吸収するために、ボランティアガイド「おきつも」が開催する先進地視察研修会を支援する。また、市内で地域づくり組織等が開催する郷土を知るための学習会への積極的な参加を促すため、開催情報などを提供する。

○ボランティア養成講座

新たな人材を確保するため、ボランティアガイド養成講座の開催を支援する。

(3) 観光ボランティアガイドの活用促進 名張市の文化に触れ、地域の住民と交流しながら豊かで深い体験を味わっ ていただくために、ボランティアガイドを積極的に紹介する。

Ⅱ 観光客の誘致促進に関する事業

- 1 インフォメーション業務について
 - (1) なばり観光案内所機能の充実

- ○訪日外国人の受け入れ体制の充実
- ○パンフレット類配架スペース、ミニイベントスペースの有効活用
- ○窓口専用パソコンの有効活用
- ○年中無休体制(年末年始を除く。)を継続

2 情報発信について

- (1) ホームページの充実とSNSによる情報発信の強化
- (2) ガイドマップ、ポスター及びチラシによる情報発信
- (3) グーグルビジネスプロフィールの活用による発信力の強化

3 プロモーション事業の推進について

- (1) 会員等の企画・提案によるイベント等の開催
 - ① 名張駅前イルミネーション事業の運営体制を再構築し、継続する。
 - ② 会員及び市民の自主的な企画・提案事業に対し、観光協会として積極的に参画し、イベント等の開催を支援する。必要に応じ、観光協会の共催又は後援事業として位置付けるとともに、名張市を元気にするイベントや観光客を誘致するイベントなど、理事会で認められたイベント等に対し、補助金を交付する。また、会員の自主性の尊重、非会員賛同者の積極的受け入れ等会員の満足度向上と新たな会員確保につなげる。
- (2) 観光キャンペーン等の推進

三重県、名張市、三重県観光連盟、東大和西三重観光連盟、東奈良名張ツーリズム・マーケティング、特定非営利活動法人赤目四十八滝渓谷保勝会と連携することによりプロモーション活動を効率的・効果的に推進する。

(3) 各種イベントへの参画 観光誘客を目的に各種イベントに参画する。 名張市の地域経済の活性化を図るために各種イベントに参画する。 名張川納涼花火大会(実行委員会)、名張桜まつり(実行委員会)等

(4) 企業主催イベントへの共催・後援 三重交通株式会社、近畿日本鉄道株式会社等の民間企業や民間団体主催が 主催する事業を支援する。

4 観光商品の販売促進について

- (1) ふるさと納税の返礼品受発注委託業務 会員の新規企画の具体化を積極的に支援する。
- (2) 「なばりでお菓子屋さんめぐり」事業 観光客を呼び込むツールとして、企画内容の充実を図る。
- (3) 「やしんぼセット」事業 お菓子のまち「なばり」をアピールするツールとして、内容の充実を図る。
- (4) WEBによる販売促進 SNS等により商品の販売を促進する。
- (5) 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)に向けた取組 観光客の動向を把握するため、アンケート調査等を実施する。

(6) レンタサイクル事業

名張市が所有するクロスバイクの無償借り受けを継続し、レンタサイクル 事業を実施する。

Ⅲ 会員事業と協会運営に関わる事業

1 新たな観光ニーズに即応できる協会運営の再構築について

平成29年制定の運営ビジョンについて、行政、関係機関及び各種団体が一体となって名張市の観光振興を図ることを前提に、観光協会が果たすべき役割を明確化し、積極的に事業を展開するために運営ビジョンの改訂を行う。

- 2 会員特典の明確化と会員数を増やす取り組みについて
 - (1) 各種イベントへの参画機会の提供 会員に対し、出店者募集のあるイベント等の情報提供を行う。
 - (2) 会員情報の発信
 - ・SNSによる情報発信
 - ホームページにおける「会員よりお知らせコーナー」の活用促進
 - (3) 研修会の開催 グーグルビジネスプロフィールの活用などについて研修会を開催する。
 - (4) 新規会員の獲得 観光協会が推進する観光振興の取組に賛同いただき、公益性が高い法人と しての理解を得ながら、新規会員の獲得に努める。
- 3 職員体制の充実

積極的に研修会へ参加し、職員の能力向上に努める。